

講義名	自己発見とキャリア開発A (K51)			授業形態	
担当教員	勝田 順子	開講期・曜日・時間	前期 月曜日 1時限 / 前期 月曜日 2時限 / 前期 火曜日 1時限 / 前期 火曜日 2時限		
		単位数	8	履修開始年次	1年生
			ナンバリング・コード	FYE100	

主題と概要

学部留学生として必要な基礎的かつ総合的な日本語力をつけることを目的とする。日本語の文字、語彙、聴解、会話等を中心に学び、文筆力およびコミュニケーション能力を高める。また、アクティブ・ラーニングを取り入れたクラス活動を行う。

到達目標

学部留学生が、基礎的かつ総合的な日本語力を身に付け、日本語の文筆力およびコミュニケーション能力を高めることができる。あわせて、これらの能力を生かし、レポートの作成やスピーチをすることができる。また、アクティブ・ラーニングによるクラス活動を通して、表現力や協調性を身に付け、コミュニケーション能力を高めることができる。そして、これまで様々な機関において日本語を学んできた学習経験を振り返り、大学で求められる日本語能力との接続を意識しながら、自身の将来目標と日本語能力の目標を重ねて設定する力を養う。あわせて、自らの学習過程を省察し、改善していくための学習方略（メタ認知能力）の獲得を目指す。

提出課題

予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

質問がある場合は、その都度、回答に応じる。

評価の基準

課題の提出（ワークシート30%、小テスト20%）、授業参加度（50%）等による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

真面目かつ積極的な授業参加を望む。課題を完成させ、しっかりと提出することを望む。質問等がある場合は、対面やメールで対応する。

教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

参考図書

.日本語総まとめ問題集N漢字	佐々木仁子・松本紀子	アスク出版	1320	9784866394947
.日本語総まとめ問題集N2語彙	佐々木仁子・松本紀子	アスク出版	1320	9784866395005
.日本語総まとめ問題集N2聴解	佐々木仁子・松本紀子	アスク出版	1760	9784866397719

その他

必要に応じてプリント・資料を配布する。

授業計画

1週目は、コミュニケーションキャンプに参加する。

2週目から15週目にかけての14週間は、通常の授業を行う。また、1週間のうちの（月）（火）（水）（木）（金）の2日間（各1・2時限）で、原則として、1日目は、文字（1時限）、聴解（2時限）、2日目は、語彙（1時限）、会話（2時限）を学習する。各内容を、以下に示す。

【文字】 論旨が明らかな文章で用いられる文字を学習し、幅広い話題を扱った新聞や雑誌の記事・解説等の、文章の内容を理解する能力を身につける。あわせて、文筆力を身につける。
【聴解】 様々な形式のリレーニングを通じ、幅広い場面でのまとまりのある会話やニュース等の、話の内容を理解する能力を身につける。あわせて、コミュニケーション能力等を身につける。
【語彙】 論旨が明らかな文章で用いられる語彙や表現を学習し、幅広い話題を扱った新聞や雑誌の記事・解説等の、文章の内容を理解する能力を身につける。あわせて、文筆力等を身につける。
【会話】 実践的な会話練習を通じ、スピーチやディスカッション等に対応する能力を身につける。あわせて、コミュニケーション能力等を身につける。

第1回 コミュニケーションキャンプ	予習内容：大学から事前に配布された資料を読み、わからない箇所があれば調べておく。また、全体のスケジュールを把握し、当日の流れを理解する。当日持参するものを確認して準備をする。（480分） 復習内容：コミュニケーションキャンプで行った活動を振り返り、大切に感じたことや最後のまとめを確認する。そして、これからの大学生活で生かせるように活動内容の理解を深める。（480分）
第2回 オリエンテーション/授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第3回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第4回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第5回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第6回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第7回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第8回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第9回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第10回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第11回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第12回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第13回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第14回 授業	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）
第15回 授業/フィードバック	予習内容：授業で扱う予定のプリント・資料について、その内容を確認し、わからないところを調べておく。（480分） 復習内容：授業で扱ったプリント・資料について、その内容を整理し、学習したことへの理解を深める。（480分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

大学の授業に必要な日本語力を向上させ、学生が自己を表現し伝える能力を養う。既存の日本語能力をさらに伸ばすために学生自身が課題、解決方法に取り組み能力を養う。コミュニケーションを通じて新しい情報や価値を創造できる能力を養う。言葉および社会における関係性を重視し、自ら課題を設定し、自らの取り組み、自主的に解決する方法を学ぶ。学生が言語によるコミュニケーションを通じて相互理解を深めていくための能力を養う。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考